

## 第662回 定期演奏会

2018年  
7月14日(土)  
6:00p.m.  
サントリーホール  
東京 外南北線六本木一丁目駅3番出口徒歩5分、  
銀座線・南北線溜池山王駅13番出口徒歩8分  
S¥10,000 A¥8,000  
B¥6,000 C¥4,000  
Subscription Concert No.662  
Sat. 14th July 2018, 6:00p.m.  
at Suntory Hall

## 川崎 定期演奏会 第66回

2018年  
7月15日(日)  
2:00p.m.  
ミュゼ川崎  
シンフォニーホール  
JR川崎駅中央西口徒歩3分  
S¥10,000 A¥8,000  
B¥5,000 C¥4,000  
Kawasaki Subscription Concert No.66  
Sun. 15th July 2018, 2:00p.m.  
at Muza Kawasaki Symphony Hall



指揮：  
ジョナサン・ノット

「威風堂々」「愛の挨拶」で名前を知られるエルガー。しかし、エルガーの真の最高傑作と呼ばれるのが「ゲロンティアスの夢」なのである。合唱王国英国の壮大な音の大伽藍はヘンデルの「メサイヤ」やメンデルスゾーンの「エリヤ」と並び称される存在。

「ゲロンティアスの夢」はエルガーの信仰心が最も込められた作品の一つであり哲学的瞑想を喚起させてくれる作品となっている。この作品が日本で演奏されるのはこれで6度目。そのうちのほぼ全てが東響が演奏している。そして今回、この曲を振るノットはエルガーの故郷ウースター大聖堂聖歌隊出身。その意味でも極めて純度の高い「エルガー空間」になることは間違いない。

水越健一  
(日本エルガー協会代表)

## エルガー…オラトリオ

# ゲロンティアスの夢

op.38

音楽監督ノットの自国・イギリスの作曲家エルガーの最高傑作。メンデルスゾーン「エリヤ」、ヘンデル「メサイヤ」とともに「三大オラトリオ」と呼ばれ、当楽団では13年ぶりの演奏となる。深い精神性と歌唱力を持ち合わせた歌手陣と、ノットの信頼も厚い東響コーラスが、人間の死後の世界を歌い上げる。



テノール：  
マクシミリアン・シュミット  
バイエルン国立歌劇場のメンバー。輝かしい声で古楽演奏でも名を馳せている。



メゾ・ソプラノ：  
サーシャ・クック  
2014年にもノットと東響と共演。欧米で活躍しているグラミー賞受賞のメゾ。



バリトン：  
クリストファー・モルトマン  
ロイヤル・オペラハウスに度々登場。今最も注目されるイギリス人歌手。

合唱：東響コーラス  
合唱指揮：富平恭平

チケットのお申込み・  
お問合せ

TOKYO SYMPHONY  
チケットセンター  
044-520-1511  
平日10:00～18:00(土日祝休み)

TOKYO SYMPHONY  
オンラインチケット  
<http://tokyosymphony.jp>  
\*各種割引のお取り扱いはありません。

チケット情報

- 20%off 選べるプラン 20%引き  
お好み4公演以上で
  - 50%off ハート割引 50%引き  
障害者手帳をお持ちの方
  - 1000円 当日学生券 1,000円  
24歳以下の学生
- \*詳細は裏面へ

川崎定期のみ

託児サービス イベント託児マザーズ  
\*詳細は0120-788-222へ  
お問合せください。

●川崎定期演奏会では視覚障がいのある方でもお楽しみいただけるよう、公演当日に点字プログラムをご用意しております。

主催：  
公益財団法人東京交響楽団  
特別協賛：  
株式会社エイチ・アイ・エス  
後援：  
スイス大使館、  
ブリティッシュ・カウンシル、  
川崎市(7/15)、  
「音楽のまち・かわさき」推進協議会(7/15)  
協力：  
ミュゼ川崎シンフォニーホール  
(川崎市文化財団グループ)(7/15)、  
エルガー協会

Conductor = Jonathan Nott  
Tenor = Maximilian Schmitt  
Mezzo-soprano = Sasha Cooke  
Baritone = Christopher Maltman  
Chorus = Tokyo Symphony Chorus  
Chorusmaster = Kyohhei Tomihira  
E.Elgar : The Dream of Gerontius, op.38